



2023年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年9月13日

上場会社名 株式会社Macbee Planet 上場取引所 東
 コード番号 7095 URL https://macbee-planet.com
 代表者(役職名) 代表取締役社長 執行役員(氏名) 千葉知裕
 問合せ先責任者(役職名) 経営企画室長 (氏名) 川上昂士 (TEL) 03(3406)8858
 四半期報告書提出予定日 2022年9月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (決算説明動画配信予定)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年4月期第1四半期の連結業績(2022年5月1日~2022年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第1四半期	4,521	8.9	449	34.8	448	34.5	293	26.5
2022年4月期第1四半期	4,150	—	333	—	333	—	232	—

(注) 包括利益 2023年4月期第1四半期 268百万円(16.0%) 2022年4月期第1四半期 231百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2023年4月期第1四半期	90.63		87.19	
2022年4月期第1四半期	72.57		68.97	

(注) 2021年4月期期末より連結財務諸表を作成しているため、2022年4月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年4月期第1四半期	6,322		3,056		47.2	
2022年4月期	5,880		2,788		46.1	

(参考) 自己資本 2023年4月期第1四半期 2,982百万円 2022年4月期 2,710百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2022年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00	0.00
2023年4月期	—					
2023年4月期(予想)		0.00	—	0.00	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年4月期の連結業績予想(2022年5月1日~2023年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	17,000	17.8	1,600	29.3	1,600	29.7	1,000	29.3	310.08	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年4月期1Q	3,241,900株	2022年4月期	3,240,400株
② 期末自己株式数	2023年4月期1Q	83株	2022年4月期	83株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年4月期1Q	3,241,687株	2022年4月期1Q	3,201,350株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は業績予測に関するいかなる内容についてもその確実性を保証するものではありません。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料はT D n e tにて同日に開示しております。また、当社ウェブサイトにて同日に掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受け依然として厳しい状況にあるものの、各種政策の効果や経済活動の段階的な再開に伴って、持ち直しの動きが続くことが期待されております。

そのような状況の中、当社グループが事業展開を行う国内インターネット関連市場におきましては、スマートフォンやタブレット端末をはじめとするインターネット利用端末の多様化等により、インターネット利用人口は2020年の1年間で13歳～59歳の各年齢階層において9割を超えて利用される状況となり、人口普及率は82.9%と高い水準を維持しております。また、FacebookやTwitter、LINEに代表されるソーシャルネットワークワーキングサービスの普及率は個人で78.7%（前年比4.9%増）と上昇を続けております。消費者がインターネット及びスマートフォンを利用する時間の拡大とともに、インターネットやスマートフォンに関連したサービスは更なる市場拡大が期待されております。

（注）数値は総務省「令和3年通信利用動向調査」より引用しております。

こうした環境のもと、当社グループは、新規取引先の開拓やプロダクトの開発に力を入れ、事業拡大に向けた取り組みを進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高4,521,056千円（前年同期比8.9%増）、営業利益449,575千円（前年同期比34.8%増）、経常利益448,619千円（前年同期比34.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は293,793千円（前年同期比26.5%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

（アナリティクスコンサルティング事業）

当セグメントにおきましては、既存案件の拡大や新規案件の受注が堅調に推移したことにより、売上高は4,129,078千円（前年同期比2.1%増）、セグメント利益は397,380千円（前年同期比2.3%増）となりました。

（マーケティングテクノロジー事業）

当セグメントにおきましては、株式会社Alphaの完全子会社化及び既存案件の拡大や新規案件の受注が堅調に推移したことにより、売上高は391,978千円（前年同期比269.9%増）、セグメント利益は279,092千円（前年同期比310.8%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

（資産）

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比較して441,153千円増加し、6,322,125千円となりました。その主な要因は、売掛金が943,687千円、投資有価証券が262,209千円それぞれ増加した一方で、現金及び預金が664,852千円減少したことによるものです。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末と比較して172,712千円増加し、3,265,594千円となりました。その主な要因は、買掛金が240,431千円、借入金48,727千円それぞれ増加した一方で、納付に伴い未払法人税等が146,556千円減少したことによるものです。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末と比較して268,441千円増加し、3,056,530千円となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益を293,793千円計上したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月期の業績予想につきましては、2022年6月13日の「2022年4月期 決算短信」で公表した通期の業績予想から変更しておりません。

なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は様々な要因により異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,097,739	1,432,886
売掛金	1,965,415	2,909,103
その他	110,200	51,258
貸倒引当金	△53,746	△53,746
流動資産合計	4,119,608	4,339,501
固定資産		
有形固定資産	63,043	60,241
無形固定資産		
のれん	708,578	666,897
その他	52,937	48,638
無形固定資産合計	761,516	715,536
投資その他の資産		
投資有価証券	859,928	1,122,137
その他	76,875	84,708
投資その他の資産合計	936,803	1,206,845
固定資産合計	1,761,363	1,982,623
資産合計	5,880,971	6,322,125
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,444,566	1,684,998
短期借入金	300,000	400,000
1年内返済予定の長期借入金	198,859	206,229
未払法人税等	317,663	171,106
賞与引当金	2,235	15,565
その他	283,881	300,662
流動負債合計	2,547,206	2,778,561
固定負債		
長期借入金	545,676	487,033
固定負債合計	545,676	487,033
負債合計	3,092,882	3,265,594
純資産の部		
株主資本		
資本金	403,894	403,986
資本剰余金	395,094	395,186
利益剰余金	1,858,633	2,152,426
自己株式	△456	△456
株主資本合計	2,657,165	2,951,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	52,965	31,368
その他の包括利益累計額合計	52,965	31,368
新株予約権	234	231
非支配株主持分	77,723	73,787
純資産合計	2,788,089	3,056,530
負債純資産合計	5,880,971	6,322,125

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
売上高	4,150,287	4,521,056
売上原価	3,574,991	3,605,118
売上総利益	575,296	915,937
販売費及び一般管理費	241,716	466,362
営業利益	333,579	449,575
営業外収益		
その他	—	889
営業外収益合計	—	889
営業外費用		
支払利息	95	1,844
営業外費用合計	95	1,844
経常利益	333,484	448,619
税金等調整前四半期純利益	333,484	448,619
法人税等	102,146	158,761
四半期純利益	231,337	289,858
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△980	△3,935
親会社株主に帰属する四半期純利益	232,318	293,793

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)
四半期純利益	231,337	289,858
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△21,597
その他の包括利益合計	—	△21,597
四半期包括利益	231,337	268,261
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	232,318	272,196
非支配株主に係る四半期包括利益	△980	△3,935

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2021年5月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	アナリティクス コンサルティング 事業	マーケティング テクノロジー事 業	計		
売上高					
成果報酬	4,003,298	90,500	4,093,798	—	4,093,798
固定報酬	41,016	15,472	56,489	—	56,489
顧客との契約から生じる収益	4,044,315	105,972	4,150,287	—	4,150,287
外部顧客への売上高	4,044,315	105,972	4,150,287	—	4,150,287
計	4,044,315	105,972	4,150,287	—	4,150,287
セグメント利益	388,421	67,942	456,363	△122,783	333,579

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2022年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	アナリティクス コンサルティング 事業	マーケティング テクノロジー事 業	計		
売上高					
成果報酬	4,058,552	371,374	4,429,926	—	4,429,926
固定報酬	70,526	20,603	91,129	—	91,129
顧客との契約から生じる収益	4,129,078	391,978	4,521,056	—	4,521,056
外部顧客への売上高	4,129,078	391,978	4,521,056	—	4,521,056
計	4,129,078	391,978	4,521,056	—	4,521,056
セグメント利益	397,380	279,092	676,473	△226,898	449,575

(注) 1. セグメント利益の調整額は、報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。